

令和7年度 広島女学院大学、比治山大学・比治山大学短期大学部と東区役所との地域連携事業報告

No.	分類	項目(事業)	事業の目的	連携内容	実施予定日・実施予定期間	参画学生数等	担当			備考		
							東区役所	広島女学院大学	比治山大学・比治山大学短期大学部			
1	1	まちづくりの推進	夏の夜、祈りと平和のタベ	魅力づくり事業「夏の夜、祈りと平和のタベ」イベントのチラシ・ポスターのデザイン協力、七社寺の通訳ガイドを実施する。	令和7年8月5日	広島女学院大学 学生2名 教職員3名 比治山大学 学生1名	地域起こし推進課	総合学生支援センター	短期大学部美術科 現代文化学部 言語文化学科			
2			エキキタ・スイーツラリー	「エキキタ・スイーツラリー」において、企画への参画やリーフレット・テレビ出演等のPR活動等によりイベントの活性化を推進する。	令和7年9月～ 令和8年3月	広島女学院大学 22名 比治山大学 19名		研究支援・社会連携センター	健康栄養学部 管理栄養学科 短期大学部 総合生活デザイン学科			
3			区長と語る会	本市及び東区が抱える地域課題について、大学生と若手職員・区長が意見交換を行い、大学の専門的かつ若者目線の意見や提案を、施策に取り入れることを目的とする。	令和8年度以降、大学が講義やゼミの一環として本事業に取り組めるよう、協議・検討を行う。大学側の地域課題に関する考え方や関心事項の共有を行うことで、今後の連携に向けた情報整理の機会を設ける。	令和7年6月～9月		—	区政調整課	研究支援・社会連携センター	生涯学習・地域連携センター	
4	2	教育・文化・スポーツの振興及び健康づくりの推進	大学の地域貢献の取組などを紹介する展示	大学の行事や地域貢献の取組を通して、地域の知的財産である大学をPRするとともに、大学と地域の協力関係を紹介する。	比治山大学：令和8年2月24日～3月9日 広島女学院大学：令和8年3月10日～3月23日	広島女学院大学 比治山大学 各教職員・学生	地域起こし推進課	研究支援・社会連携センター	生涯学習・地域連携センター			
5			城下町広島の歴史講座	東区の魅力と活力向上推進事業並びに公民館事業における歴史講座の運営への参加を通して、社会教育主事の実習支援をする。	希望する学生を対象に、二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会・二葉公民館・東区役所が主催する「城下町広島の歴史講座」の運営(準備、受付、片付けなど)をガイドの会や公民館とともに実施する。	令和7年10月18日		広島女学院大学 学生3名	人間生活学部 生活デザイン学科	—		
6			二葉の里歴史の散歩道巡り(二葉の里～山根町)	「二葉の里歴史の散歩道」の七社寺の歴史並びに七社寺と地域住民・東区役所が協働している事業の紹介を通して、地域に誇りを持ってもらうとともにより良い地域資源の活用のある方を考えるよう促す。	希望する学生を対象に、ボランティアガイドの会会員の解説で「二葉の里歴史の散歩道巡り」を実施する。	令和7年10月11日		広島女学院大学 学生3名	人間生活学部 生活デザイン学科	—		
7			広島ユース・ Hostel跡地の活用検討	広島ユース・ Hostel跡地の活用について、地域住民や関係者の意見を踏まえて検討を行う。	ワークショップにおける専門的な知見に基づくアドバイスや、イベントの試行実施における学生による運営補助(受付業務、子どもの遊びにおけるプレイヤー(補助))を得て、ワークショップ及びイベントを開催することができた。	ワークショップ 令和7年10月2日 冒険遊び場試行実施 令和7年11月8日		ワークショップ 教職員1名 冒険遊び場試行実施 教職員1名、学生8名	地域起こし推進課 (経済観光局 観光政策部観光企画担当)		生涯学習・地域連携センター 短期大学部幼児教育科	
8			認知症サポーター養成講座	高齢化の進展に伴い、認知症の方も確実に増加することが予想されている。本人や家族が住み慣れたまちで安心して暮らし続けられるためには、認知症を正しく理解し、地域で認知症の方を温かく見守る応援者(認知症サポーター)を一人でも多く育成する。	専門の講習を受けた認知症アドバイザーが、標準テキストとロールプレイを交えて90分の講義を行う。 《標準テキストの内容》 ・認知症とは 症状と支援 診断と治療 認知症の人への関わり方 ・認知症サポーターのできること	(広島女学院大学) 令和7年8月27日 (比治山大学) 令和7年6月23日		(広島女学院大学) 学生・教員48名 (比治山大学) 学生・教員28名	人間生活学部 管理栄養学科	現代文化学部 子ども発達教育学科		
9			大学祭における栄養・食生活改善の普及啓発	若い世代に対する食育推進、健康づくりに関する普及啓発を行う。	管理栄養学科学生と連携し、食育の推進、健康づくり(飲酒、エイズ啓発等)に関する展示等を行う。	(広島女学院大学) 令和7年11月9日 (比治山大学) 令和7年10月25日		(広島女学院大学) 管理栄養学科学生14名(うち当日従事13名)、教員3名 (比治山大学) 管理栄養学科学生5名、教員1名	地域支えあい課	人間生活学部 管理栄養学科	健康栄養学部 管理栄養学科	
10			エイズ啓発街頭キャンペーン	エイズに関する正しい知識等の普及啓発活動を行い、エイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図る。	広島駅北口の通行人に対し、エイズ啓発用のパンフレットを差し込んだティッシュを配布し、啓発活動を行う。	令和7年12月1日		0名	人間生活学部 管理栄養学科	健康栄養学部 管理栄養学科	ボランティア募集したが学生参加なし	
11	がん予防講演会	がん予防に関する基礎知識の普及啓発を行う。	大学と内容を協議し、大学生と職員等を対象に、がん予防に関する講演会を実施する。	令和7年11月11日	131名	人間生活学部 管理栄養学科	—					

令和7年度 広島女学院大学、比治山大学・比治山大学短期大学部と東区役所との地域連携事業報告

No.	分類	項目(事業)	事業の目的	連携内容	実施予定日・実施予定期間	参画学生数等	担当			備考	
							東区役所	広島女学院大学	比治山大学・比治山大学短期大学部		
12	2	教育・文化・スポーツの振興及び健康づくりの推進	ふくだカレッジ	東区内の比治山大学が持つ優れた研究・教育機能を日常生活や地域と結びつけ、公民館で学習する機会を提供する。地域の生涯学習に対する意欲向上と学習活動を支援する。	比治山大学の協力により、住民に様々なテーマについてアカデミックで分かりやすく講義していただいた。①「話し方」と「言葉選び」を10倍磨く方法 ②ユーモアの心理学～笑いがつなぐ人と人～	令和7年 ①7月19日 ②9月27日	比治山大学 教職員3名	二葉公民館 (福田公民館)	—	生涯学習・地域連携センター	
13			うしたカレッジ	地元の教育機関である比治山大学と連携し、公民館でオープンカレッジを開催することで、地域住民の高い学習要求に対応した生涯学習機会を提供する。	比治山大学の協力により教員の中から講師を選定していただき、英会話講座(初級)について学習する。	令和7年 ①11月1日 ②11月8日 ③11月15日	比治山大学 教職員2名	二葉公民館 (牛田公民館)	—	生涯学習・地域連携センター	
14			早稲田アカデミー	公民館エリア内にある大学が持つ優れた研究・教育機能を日常生活と結びつけ、身近な課題として公民館で学習する機会を提供する。住民の学びへの参加を推進し、その学びを早稲田地区のまちづくり活動に生かし、地域の人材育成につなげる。	地域課題や早稲田女性会からの要望を反映した案を基に、研究支援・社会連携センターに依頼し、講師を選定していただく。広島女学院大学の協力により年6回、講義を行う。講義タイトル:マイクロレッスンって何でしょう、変化の激しい時代を生き抜くための発達と教育の心理学、地域で考える食物アレルギー、住まいの終活、AIが甦らせる“思い出の時間” — 白黒写真を用いた感情体験からAIの本質を考える—	令和7年 ①6月27日 ②9月26日 ③10月20日 ④11月21日 ⑤12月19日 令和8年 ⑥2月27日	広島女学院大学 教職員6名	二葉公民館 (早稲田公民館)	研究支援・社会連携センター	—	
15			早稲田ぐるーぱるサロン	国際理解、多文化共生の地域づくりやコミュニケーション等について体験的に学ぶ。	「シン チャオ(こんにちは) ベトナム!」広島女学院大学の留学生2名を早稲田児童館に迎え、放課後児童クラブの子どもたちを主に対象に、自国の文化や社会生活についてお話を聞いたりクイズやゲーム、竹細工のクラフトを行う。	令和7年8月4日	広島女学院大学 職員2名 学生2名	二葉公民館 (早稲田公民館)	研究支援・社会連携センター	—	共催・会場:早稲田児童館
16	3	人材の育成	常設オープンスペース「東区子育て交流ひろば“ぼっぼひがし”」への参加	大学生が乳幼児とその保護者と交流することで、生命の大切さや思いやりの心を育む。	比治山大学短期大学部幼児教育科の学生が子育てで交流ひろばでパネルシアターや手遊びを実施し、親子と交流する。	令和7年11月26日	比治山大学 学生2名 教職員1名		—	短期大学部幼児教育科	
17			思春期保健対策事業(広島女学院の学生に対し、出産・子育てに関する助産師の講演の実施)	出産・子育てに関する助産師の講演を実施し、生命の大切さについて理解を深めるとともに、思いやりの心を育む。	広島女学院大学の学生に対し、出産・子育てに関する助産師の講演を実施する。	令和7年8月5日	広島女学院大学 学生3年生44名 教職員5名	地域支えあい課	人間生活学部 管理栄養学科	—	